

(別紙4(2))

事業所名: グループホームメロディ

## 目標達成計画

作成日: 令和 2 年 9 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者の普段の様子における記録(後に判明した馴染みのある場所等)がなく職員間での情報共有が欠落している。	職員間で利用者の新しく知り得た情報を共有してその情報を活かすことができる。	申し送り帳に利用者の情報を書き込み職員会議でその情報を発表し情報共有をしていく。	3ヶ月
2	35	避難訓練実施後の反省や振り返りなどの記録がなく又、近所の方への避難訓練の協力を得られていない状態にある。	近所の方も避難訓練に参加して頂き、それを踏まえた検証記録を残して今後の避難訓練に活用していく。	事前に避難訓練前に近所の方に避難訓練のチラシを配布し参加を促していく。又、消防署からの指示や反省点を記録に残し、会議で発表して今後の避難訓練に活用していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。